

私たちの町議会 りくべつ No. 77

発行月日・平成26年8月8日

編集・議会運営委員会

発行・北海道陸別町議会

6月定例会

平成26年度 各会計補正予算

会計名	補正額	総額	
一般会計	1億0,008万円	44億0,941万円	
特別会計	国保事業勘定	△1万円	4億2,254万円
	国保直診施設勘定	35万円	4億1,923万円
	簡易水道事業	178万円	2億0,561万円
	公共下水道事業	1万円	1億0,834万円
	後期高齢者医療	△12万円	4,056万円



給食センター建築主体工事 入札不調により予算を追加補正

陸別町議会6月定例会は、6月11日、12日の2日間開かれまして。今定例会では、補正予算案7件、条例案2件、その他4件、発議案（農業委員会委員の推薦）1件、意見書案4件、決議案1件を可決し、閉会しました。

補正予算質疑から

○給食センター建築主体工事費の追加
3千12万円

○指名業者5者の辞退により入札が中止となった。事業費を積算し直し、予算の追加補正をするということだが、業者が入札を辞退した理由は何か。

○理由は聞いていないが、事前に公表した予定価格と、業者の見積額が折り合わなかったためだと思う。

○増額分の内訳はどのようなものか。

○主に労務単価と資材の高騰にともなうものである。

○町の他の工事にしても、事業費

その他の主な補正予算

○無料職業紹介所の開設
17万円

○ハローワークに比べ、身近な役場が求人情報の提供を行うことにより、町内の雇用のミスマッチの解消を目指す。

○公共単価に基づくほか、見積り単価の見直しを行う予定はない。

○人材不足も予想され、適切な工期を設定して、事業を執行すべき。

○2月13日までの工期を再設定する。新年度からの給食提供に支障が出ないよう努めたい。

○入札の制度を改めて、今後は辞退理由の提出を求めるときは、可否を含め、検討させていだ

○民間活用住宅建設事業補助金の追加
1千550万円

○今年度は世帯向け6戸、単身者向け8戸のアパート、住宅等の建設が予定されており、町外から陸別に就職する際の住宅難の解消が期待されます。

○陸別町総合防災訓練
34万円

○8月5日（火）に実施。



道内でこの事業を実施しているのは4市町あり、十勝管内では陸別が初めてとなります。また、移住を希望する方に町が仕事を紹介することにより、移住がより現実的になることが期待されます。

一般質問

6月定例会では1人の議員が一般質問を行い、町政を問いました。その内容を要約して掲載します。

本田 学 議員

商工会が計画している複合商業施設への支援を

◎ 人口の減少により2040年には、全国で523もの自治体が、消滅するとうとう東京大学教授らの提言がだされ、その中に陸別町も含まれている。

町民アンケートの結果からみても、住民生活の利便性を高めるため、商工会が国に補助申請中の市街地活性化事業（複合商業施設の建設）に住民は大きな期待を寄せている。

採択された場合、建設に係る費用のほか、人、維持運営費などにも公的支援が必要ではないか。

(金澤町長)

◎ 教授らの提言のねらいは、自治体に危機感をもってもらうことだと認識している。

商工会がこの事業を実施することは時宜を得ていると考えており、事業が採択されれば、初期投資については、国の補助金のほか、町としても支援したいと考えている。

運営、経営については、商工会が需要などの調査を行って進めていると思うが、本町の特殊要因も踏まえ、自助、共助、公助の考えのもとに運営側と協議しながら検討していく。

*複合商業施設建設予定地（大通第2駐車場付近）



地域おこし協力隊員の将来は

◎ 地域おこし協力隊員は、3年間の雇用期間となっており、今年度が最終年となる人もいる。陸別が好きで住み続けたいという話も聞いているが、協力隊員としての雇用期間終了後は、どう対応するのか。

(町長)

◎ 本人の意向などを聞きながら対応していくが、町としても是非とも陸別に残ってもらいたく、方策を考えたい。

高速道路開通の見通しは

◎ 高速道路の開通は、住民生活や経済に影響があるほか、まちづくりを考えるうえで重要な要素であるが、小利別く足寄間の高速道路開通の見通しを説明願う。



(町長)

整備計画ができてから26年が経過しており、当面着工しない区間とされていたが、道開発局事業審議委員会が凍結解除という意見をだした。

なかでも陸別町小利別く陸別間については「生活圏や経済圏の結びつきなどで優先度が高い」とし、先行整備を打ち出している。凍結解除は最終的に国交省が判断することになり、完成までに何年かかるかわからないが、早期開通に向け引き続き要請活動を行っていく。

発議案

農業委員会等に関する法律に基づき、町長から陸別町農業委員会委員の推薦を求められ、議長発議により、弥生の古田英一氏を推薦することを提案し、可決されました。

決議案

町議会としての意思表明となる決議案が全会一致で可決されました。

○TPP協定から十勝を守り抜く決議

北海道町村議会議長会表彰

北海道町村議会議長会から、自治功労者（在職15年以上）として3名の議員が表彰され、6月11日に議場で表彰状が伝達されました。

宮川 寛 議員
村松 正敏 議員
河瀬 洋美 議員

意見書案

6月定例会で4件を可決し、関係機関へ、その実現を要請しました。

○地方財政の充実・強化を求める意見書

○道教委「新たな高校教育に関する指針」の見直しと地域や子どもの実態に応じた高校づくりの実現を求める意見書

○義務教育国庫負担制度堅持・負担率2分の1への復元、「30人以下学級」の実現をめざす教職員定数改善、就学保障充実など平成27年度国家予算編成における教育予算確保・拡充に向けた意見書

○規制改革会議意見書の取り扱いに関する意見書



条例・その他の審議結果

件名	審議結果
● 工事請負契約の締結について	可決
● 辺地に係る公共的施設の総合整備計画について	可決
● 北海道市町村総合事務組合規約の変更について	可決
● 北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について	可決
● 陸別町印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	可決
● 陸別町手数料徴収条例の一部を改正する条例	可決

第1回臨時会

4月10日に開会された第1回臨時会では、専決処分承認を求めることについて3件、補正予算案1件を審議し可決しました。

補正予算の主なもの

○家畜防疫事業補助金

282万円

牛ウイルス性下痢・粘膜炎の検査に対する補助金の追加

第2回臨時会

5月2日に開会された第2回臨時会では、条例修正案2件を審議し可決しました。

可決した条例

○町税条例等の一部を改正する条例

○陸別町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

総務常任委員会報告

3月28日、4月10日に所管事務調査を実施しました。

○消防の広域化（十勝圏広域消防運営計画案）について

○通報者の位置情報はどうか。旅行者等、住所が

○わからない人からの通報でも、場所が特定されるシステムを導入する。

○固定電話からの通報は、瞬時に帯広の指令室のテレビモニター上の地図に発信場所が表示される。

○携帯電話の場合は、発信された電波をもとに、地図上に円で、通報者のいる範囲が大まかに表示され、通話を続けると円の範囲が狭まっていき場所が特定される。

○通話中に最寄りの消防に出動命令が出され、消防車や救急車に搭載される、専用ナビシステムに表示される情報に従って

現場に急行することになる。

○他所の町の消防庁舎、設備の更新が必要となった場合、陸別も費用を負担するのか。

○広域消防に直接関係のない施設、設備、人件費などは、これまでと同様に、それぞれの市町村の負担となる。

○ごみ処理基本計画について

○平成26年度から30年度まで5年間の計画の説明がありました。

○足寄町愛冠の最終処分場（埋め立て場）が、当初の見込みより2年長く、平成30年度まで使用できる見込みとのことでした。

○銀河クリーンセンターは資源ごみの中間処理施設として、平成31年度以降も使用されます。

○今後、引きつづき調査・研究することにして

○います。

議会の動き

〈3月〉

28日 議会運営委員会

総務常任委員会所管事務調査（消防の広域化について）

〈4月〉

10日 議会運営委員会

第1回臨時議会

総務常任委員会所管事務調査（ごみ処理基本計画について）

21日～24日

常任委員会合同道外視察（高知県梶原町、岡山市、広島市）

〈5月〉

2日 議会運営委員会

第2回臨時議会
議員協議会

〈6月〉

9日 議会運営委員会

議員協議会
6月定例会

議会運営委員会
議員協議会

総務常任委員会
産業常任委員会

12日 6月定例会
議会運営委員会

次回の定例会は9月に開催されます。

詳しい日程等は議会事務局にお問い合わせ願います。皆さんの傍聴をお待ちしております。

皆さんの声を議場に
請願（陳情）は国や町などに対しての要望を文書で提出するもので住民の権利として保障されています。詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

陸別町議会 ホームページの案内

一般質問の録音を聞いたり、会議録などの閲覧ができるようになりました。

【陸別町ホームページ】

<http://www.town.rikubetsu.hokkaido.jp/>